



フライングディスク大会・陸上大会

6月2日(日)、岐阜メモリアルセンターで、岐阜県障害者スポーツ大会春大会の「フライングディスク競技」「陸上競技」が開かれました。

フライングディスクには高等部3人、中学部1人が出場しました。飛んだ距離を競うディスタンスの部では中学部3年の横井侑希乃さんがグループ4位。10回投げて輪をくぐりぬけた数で競うアキュラシーの部では、高等部3年の森野翔太さんと2年の中尾勇斗さんがそれぞれグループ3位と健闘しました。

陸上は、1人だけの参加でしたが、高等部2年の伊藤佑一朗さんが立ち幅跳びで5位という結果でした。

みんなでスポレク2019

6月8日(土)、多治見市TYK体育館でPTA主催の「みんなでスポレク2019」が開かれました。今年度で4回目となるこの企画は、「障がいがあるからこそ、スポーツを楽しもう」

をモットーに、PTA役員の方々が地元のレクリエーション協会やスポーツクラブなどに協力を



依頼し、親子ミニゲームコーナーなども自分たちで準備された手作りのイベントです。

当日は約150人の参加者があり、9種の種目に、小学部から高等部までの子どもたちが、家族や地元の人たちとふれ合いながら楽しむことができました。子どもたちだけでなく、家族同士の交流もあり、和気あいあいと(ときには必死になって)楽しむことができ、東濃特支の<いい雰囲気>



を感じることもできました。企画された役員のみなさん、参加されたご家族のみなさん、ありがとうございました。

(9日の中日、12日の岐阜新聞の東濃版で取り上げられていました。ご一読を。)